

平成24年度

第2回  
横浜市立病院等安全管理者会議

平成24年度 放射線部会 活動報告

放射線部会 参加施設

	病院名	放射線部会メンバー
1	横浜市立市民病院	青柳 幸行
2	横浜市立脳血管医療センター	田島 隆道
3	横浜市立みなと赤十字病院	藤石 祐一
4	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	石川 栄二
5	恩賜財団済生会横浜市南部病院	泉 和弥
6	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	岩瀬 雅則
7	独立行政法人労働者健康福祉機構横浜市北東部中核施設 横浜労災病院	井上 文弘
8	昭和大学横浜市北部病院	船田 智也
9	国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院	津久井 達人
10	昭和大学藤が丘病院	網師野 直行
11	恩賜財団済生会横浜市東部病院	佐藤 達
12	国立病院機構横浜医療センター	白坂 雅哉
13	公立大学法人横浜市立大学附属病院	廣野 圭司

平成24年度 活動報告

第41回 放射線部会 開催

日 時: 平成24年5月18日(月)14:00~17:00

会 場: 横浜市大センター病院

第42回 放射線部会 開催

日 時: 平成24年10月19日(金)14:00~17:00

会 場: 横浜市大センター病院

第43回 放射線部会 開催

日 時: 平成25年2月8日(金)14:00~17:00

会 場: 横浜市大センター病院

平成24年度 活動報告

放射線部会 今年度の取り組み

1. インシデント事例の共有

事例の要因、背景、対策の共有(各施設持ち回り発表)

2. MRI検査室への磁性体持込事例共有

磁性体の持込み事例に対する対策の共有

3. どこでも起きる身近な問題のHP掲載を検討

大学病院、市立病院、中核病院において、既に対策、改善済みの『どこでも起きる身近な問題』について、当会ホームページに掲載(目的は、中小規模病院の安全管理に役立ててもらうこと)

どこでも起きる身近な問題

(ホームページ掲載予定事例の紹介)

昇降式検査装置の事故への対応

【起りやすいインシデント事例】

- ①立位型CR装置による、点滴台の挟み込み
- ②立位型CR装置による、患者さんの杖の挟み込みによる破損
- ③透視装置による、モニター・操作卓の挟み込みによる破損

【対策】

装置の昇降に伴い接触・挟み込みなどの危険のある範囲をマーキングし、視覚的に分かりやすく注意喚起を図り機器・機材などを置かないようにした。



**【対策】**

装置更新に伴い撮影室を改装した事例  
(2色の床材を使い、危険な範囲に機器を置かないようにした)



## 横浜市立病院等安全管理者会議 放射線部会のホームページ

横浜市立病院等安全管理者会議のホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/soudan-madoguchi/anzenkanrisiyakaigi2.html>

部会のページ (『どこでも起こる身近な問題』掲載予定)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/soudan-madoguchi/anzenkanrisiyakaigi-bukai.html>